

## 【小口】原料費調整制度に基づく平成27年7月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した輸入原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。現在、当社が供給しているガスに含まれる輸入原材料の割合(国産天然ガスに対する輸入原材料の混入率)は37%ですので、原料価格の37%が調整の対象となります。

今回の調整は、平成27年2月から平成27年4月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3ヵ月の平均原料価格			→			反映	
			→			反映	
			→				反映
			→				

○平成27年7月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1ヵ月のご使用量	基本料金 (1ヵ月あたり)	調整単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			平成27年6月検針分	平成27年7月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 12 m <sup>3</sup> まで	772.20 円	187.00 円	184.22 円
料金表 B	12 m <sup>3</sup> 超～120 m <sup>3</sup> まで	874.80 円	178.45 円	175.67 円
料金表 C	120 m <sup>3</sup> 超～	1,925.64 円	169.69 円	166.91 円

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1ヵ月のご使用量	平成27年6月分料金	平成27年7月分料金	影響額
21 m <sup>3</sup>	4,622 円	4,563 円	▲59 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 31,720円/トン**

平成27年2月から27年4月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	74,500 円/トン(10円未満四捨五入)
平成27年2月から27年4月プロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	62,320 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 74,500 円/トン×0.3462 +62,320 円/トン×0.0256	27,390 円/トン (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	27,390 円 - 31,720 円 = <u>-4,300 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.078 円
平成27年7月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	<u>-4,300 円 × 0.078 円 ÷ 100 × 1.08 = -3.63 円</u> (税込) (小数点第3位切り上げ)
平成27年6月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	-0.85 円(税込)
(7月分)対(6月分)増減(1m <sup>3</sup> あたり)	<u>-2.78 円(税込)</u>

平成27年7月分の単位料金を1m<sup>3</sup>あたり -3.63円(税込)調整させていただきます。